



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 0551 - 22 - 1211

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,967	12.3	395		383		392	
30年3月期第2四半期	2,243	1.1	186		209		212	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 419百万円 (%) 30年3月期第2四半期 217百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	53.20	
30年3月期第2四半期	28.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	7,072	1,262	17.9	171.27
30年3月期	7,782	1,681	21.6	228.17

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 1,262百万円 30年3月期 1,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,268	14.2	71		46		40		5.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	7,492,652 株	30年3月期	7,492,652 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	121,302 株	30年3月期	121,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	7,371,350 株	30年3月期2Q	7,371,350 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)平成30年12月10日(月)に開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会后、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、スマートフォン市場の成熟化による伸び悩みやそれに伴う競争激化など厳しい事業環境のもと推移しました。このような環境のなか、当社グループでは、次世代通信規格が本格化するIoT市場に向けて提案型技術営業力の強化と競争力のある製品の創出を推進し、お客様の満足と信頼を獲得できるメーカーとなることを目指し経営を推進しております。

売上高は、水晶製品事業の受注伸び悩みにより、前年同期比12.3%減の1,967,867千円となりました。営業損失は大幅減収の影響等から395,693千円（前年同期は186,519千円の営業損失）、経常損失は前年同期には営業外費用に為替差損を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間は営業外収益に為替差益28,550千円を計上した影響などから383,528千円（前年同期は209,335千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は特別損失に退職特別加算金を計上したことなどから392,157千円（前年同期は212,503千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日	前年同期比
売上高	2,225,983千円	1,923,167千円	△13.6%
セグメント損失(△)	△210,508千円	△376,649千円	—

水晶製品事業は、主力アプリケーションのひとつであるスマートフォンのハイエンドモデルや中国向けモデルが低調に推移し、この受注が伸び悩んだ結果、売上高は1,923,167千円（前年同期比13.6%減）となりました。損益面につきましては、グループを挙げて変動費、固定費の削減に努めましたが減収の影響が大きく、セグメント損失は376,649千円（前年同期は210,508千円のセグメント損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日	前年同期比
売上高	17,505千円	44,700千円	155.4%
セグメント利益又は損失(△)	1,173千円	△6,879千円	—

その他の電子部品事業は、主にAV機器や車載関連機器向けが増加したことから売上高は44,700千円（前年同期比155.4%増）となりました。損益面では、6,879千円のセグメント損失（前年同期は1,173千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の減少259,329千円、受取手形及び売掛金の減少163,324千円、商品及び製品の減少107,596千円、機械装置及び運搬具の減少84,017千円、建設仮勘定62,253千円の減少等により、前連結会計年度末から710,096千円減少し、7,072,131千円となりました。

負債合計は支払手形及び買掛金の減少179,384千円、設備支払手形の減少82,116千円、短期借入金の増加177,211千円、1年内返済予定の長期借入金の増加85,341千円、長期借入金322,559千円の減少等により、前連結会計年度末から290,633千円減少し、5,809,655千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少392,157千円、為替換算調整勘定36,502千円の減少等により、前連結会計年度末から419,463千円減少し、1,262,476千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は59,926千円(前年同期は314,796千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失388,754千円、減価償却費199,573千円、売上債権の減少140,796千円、たな卸資産の減少40,837千円、仕入債務の減少179,388千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は102,241千円(前年同期は524,866千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出509,691千円、定期預金の払戻による収入527,951千円、有形固定資産の取得による支出116,337千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は63,671千円(前年同期は816,961千円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の増加(純額)177,211千円、長期借入による収入288,145千円、長期借入金の返済による支出525,362千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、同日(平成30年11月9日)に公表しました「経営合理化の取り組みに関するお知らせ」に記載のとおり現在精査中であり、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。精査が終了次第、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,586,280	1,326,950
受取手形及び売掛金	1,332,911	1,169,587
商品及び製品	488,883	381,287
仕掛品	441,049	458,656
原材料及び貯蔵品	497,140	539,199
その他	202,123	107,806
貸倒引当金	△20,941	△19,905
流動資産合計	4,527,447	3,963,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	365,613	361,692
機械装置及び運搬具(純額)	1,376,220	1,292,202
工具、器具及び備品(純額)	99,553	85,368
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	16,334	31,335
建設仮勘定	672,106	609,852
有形固定資産合計	2,945,256	2,795,880
無形固定資産		
ソフトウェア	1,514	1,252
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	10,980	10,718
投資その他の資産		
投資有価証券	117,405	133,789
繰延税金資産	288	-
その他	180,850	168,160
投資その他の資産合計	298,543	301,949
固定資産合計	3,254,781	3,108,549
資産合計	7,782,228	7,072,131

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	586,141	406,757
短期借入金	1,193,219	1,370,430
1年内返済予定の長期借入金	1,021,270	1,106,611
未払法人税等	7,753	4,361
賞与引当金	37,530	40,723
設備関係支払手形	147,052	64,936
その他	256,463	273,919
流動負債合計	3,249,429	3,267,740
固定負債		
長期借入金	2,422,727	2,100,168
長期未払金	449	305
繰延税金負債	5,572	10,260
役員退職慰労引当金	138,260	136,800
退職給付に係る負債	269,815	269,961
その他	14,034	24,419
固定負債合計	2,850,858	2,541,914
負債合計	6,100,288	5,809,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	787,297	787,297
利益剰余金	△78,700	△470,858
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	1,761,225	1,369,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,851	22,048
為替換算調整勘定	△92,137	△128,639
その他の包括利益累計額合計	△79,285	△106,591
純資産合計	1,681,939	1,262,476
負債純資産合計	7,782,228	7,072,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,243,488	1,967,867
売上原価	1,914,780	1,805,668
売上総利益	328,707	162,199
販売費及び一般管理費	515,226	557,892
営業損失(△)	△186,519	△395,693
営業外収益		
受取利息	1,274	2,166
受取配当金	1,081	1,036
為替差益	-	28,550
その他	2,287	3,312
営業外収益合計	4,644	35,065
営業外費用		
支払利息	14,073	19,250
社債利息	70	-
為替差損	11,304	-
その他	2,011	3,650
営業外費用合計	27,459	22,900
経常損失(△)	△209,335	△383,528
特別利益		
固定資産売却益	21	-
特別利益合計	21	-
特別損失		
固定資産除却損	-	0
退職特別加算金	-	5,225
特別損失合計	-	5,225
税金等調整前四半期純損失(△)	△209,313	△388,754
法人税、住民税及び事業税	4,494	2,397
法人税等調整額	△1,304	1,005
法人税等合計	3,190	3,403
四半期純損失(△)	△212,503	△392,157
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△212,503	△392,157

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純損失(△)	△212,503	△392,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	622	9,196
為替換算調整勘定	△5,438	△36,502
その他の包括利益合計	△4,816	△27,305
四半期包括利益	△217,319	△419,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△217,319	△419,463

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△209,313	△388,754
減価償却費	201,646	199,573
貸倒引当金の増減額(△は減少)	222	△512
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,814	3,193
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,640	△1,460
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,540	146
受取利息及び受取配当金	△2,356	△3,202
支払利息	14,143	19,250
為替差損益(△は益)	△9,841	18,548
有形固定資産売却損益(△は益)	△21	-
有形固定資産除却損	-	0
売上債権の増減額(△は増加)	274,344	140,796
たな卸資産の増減額(△は増加)	△132,497	40,837
仕入債務の増減額(△は減少)	64,953	△179,388
未収入金の増減額(△は増加)	967	328
未払金の増減額(△は減少)	106	1,583
その他	123,263	112,033
小計	330,983	△37,025
利息及び配当金の受取額	2,363	3,204
利息の支払額	△12,333	△19,150
法人税等の支払額	△9,971	△7,584
法人税等の還付額	3,754	628
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,796	△59,926
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△517,376	△509,691
定期預金の払戻による収入	505,205	527,951
有形固定資産の取得による支出	△510,396	△116,337
有形固定資産の売却による収入	1	-
投資有価証券の取得による支出	△3,186	△3,227
その他	886	△936
投資活動によるキャッシュ・フロー	△524,866	△102,241
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△78,722	177,211
長期借入れによる収入	1,290,000	288,145
長期借入金の返済による支出	△362,930	△525,362
長期未払金の返済による支出	△8,834	△261
社債の償還による支出	△20,000	-
リース債務の返済による支出	△2,551	△3,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	816,961	△63,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△321	△11,038
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	606,570	△236,878
現金及び現金同等物の期首残高	729,649	990,446
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,336,220	753,568

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,225,983	17,505	2,243,488	2,243,488
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,225,983	17,505	2,243,488	2,243,488
セグメント利益又は損失(△)	△210,508	1,173	△209,335	△209,335

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△209,335
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△209,335

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,923,167	44,700	1,967,867	1,967,867
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,923,167	44,700	1,967,867	1,967,867
セグメント損失(△)	△376,649	△6,879	△383,528	△383,528

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△383,528
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△383,528

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。